

2015年4月号

発行/日本共産党龍ヶ崎市委員会

金剛寺 博 TEL: 62-7549

伊藤 悦子 TEL: 66-6182

日本共産党の見解を紹介します。

龍ヶ崎民報



伊藤えつ子
市議会議員



金剛寺 博
党市委員長

3月議会報告

伊藤悦子議員の一般質問

国民健康保険税の引き下げを求める

収入が同じ条件で（40歳以上子ども2人、年収400万円、夫だけの就労）では、国民健康保険税（国保税）は、36万9900円、市町村共済組合の保険料は23万7320円です。いかに国保税が

高いか分かります。国保税を年間、1世帯、1万円引き下げた場合に国の支援金や一般会計からの繰り入れの増額で保険税を下げよう求める。

市は、国の支援金の配分が示さ

れていない。国保財源は独立採算制でありこれ以上の繰り入れは制度になじまないと答弁。

裏面に続く

- 保育園等の利用料の補助を
- 介護保険料の値上げは困ります
- 佐貫駅周辺の改善は、市民の声の反映を

自民、公明両党は、米軍のあらゆる戦争を支援する「戦争立法」の骨格を正式な合意文書にまとめ、政府は5月中旬の国会提出を狙っています。合意文書は、第1に「平時」から「戦争」、「国際貢献」を口実とする海外派兵にいたるまで、あらゆる段階で、あらゆる場所に自衛隊派兵ができ、切れ目なく米軍を支援する体制を構築するものです。憲法9条の全面的な破壊です。

第2には米国の戦争に集団的自衛権を発動して参戦することです。さらにどういう場合に集団的自衛権を発動するかは、時の政権の判断で、事実上無制限になることです。安倍首相は国会答弁で、米国が先制攻撃を行った場合でも、集団的自衛権を発動することを否定しませんでした。

米軍の起すあらゆる戦争に自衛隊が参戦・支援する「戦争立法」は憲法9条のもとはなく、「戦争立法」の法制化作業の中止を求めます。

ストップ戦争立法

9条破壊の「戦争立法」は認められない

暴走する自民・公明政権

自公が合意した「戦争立法」の骨格

グレーゾーン	△自衛隊法を改定 平時から米軍・他国軍隊の「武器等防護」を可能に
後方支援	△周辺事態法を改定 「日本周辺」から地球規模に範囲拡大 「後方地域」なくし戦地派兵 △海外派兵恒久法を新設 いつでも、どこでも米軍の戦争を支援 「非戦闘地域」の枠組みなくし戦地派兵
PKO	△PKO法を改定 「任務遂行」のための武器使用を可能に 国連統括以外の活動にも参加
集団的自衛権	△武力攻撃事態法、自衛隊法を改定 「新事態」を明記。集団的自衛権を法制化 「新3要件」に合致すると判断すれば、地球規模で米軍支援が可能に
その他	△船舶検査法の改定 「日本周辺」の地理的範囲を撤廃 △在外邦人の救出 「受け入れ同意」で武器使用伴う救出可能に △自衛隊法改定 情報収集・警戒監視でも物品提供可能に

「海外で戦争する国づくり」反対を 龍ヶ崎市議会からも 発信していきます。



短信

安倍政権NO！ 大行動開催

東京・日比谷野外音楽堂・国会周辺でさまざまな分野の運動グループが参加して3月22日開催、1万4千人が参加。



「諸岡邸赤れんが門」 移築工事始まる

諸岡邸の赤レンガ門の移築工事が保存実行委員会の運動が実り八坂神社裏の中央公園への移築工事が始まりました。



表面から続く

■介護保険料の値上げは困ります

4月から、介護保険料は、基準額で年7200円、最高額で年2万1600円の値上がりです。高齢者は「これ以上の負担は耐えられない」といいます。

算定し、法定以外の一般会計からの繰り入れは考えないと答弁。

一般会計からの繰り入れは可能であると、繰り入れを強く要望しました。



市は、介護保険支払準備金7000万円の50%を取り崩しで保険料を

■保育園等の利用料の補助を

(4月から法改正で保育料は利用料に)

法改正で、利用料の値上げがないよう取り上げてきました。利用者負担は4月から所得税額から市町村市民税額で算定されます。階層区分において利用料金は変わりありませんが、控除の違いがあり利用料は高くなることも考えられます。

4月より、住民税の子どもの扶養控除廃止や減額の算定になり子どもの扶養数によっては、利用料が上がります。利用料が高くなる家庭については市の補助を求めます。



■「佐貫駅」周辺の改善は、市民の声を反映を

市は、平成27年度予算の事業で、牛久沼を含む駅周辺地域の土地利用について基本構想をつくります(28年度までの継続事業)。「佐貫駅東口」ロータリーの改善策、駅名改称も含め、佐貫駅周辺の環境改善を図ります。市民の意見を広く集約するかに

求めます。市は、次期の「龍ヶ崎戦略プラン」等に反映させるので適時適切に対応すると答弁。「東口」ロータリーの改善について、ロータリーにつながる道の増設を提案しました。

常磐線・佐貫駅名変更は問題点が山積み

市は知名度向上のためと、佐貫駅名変更は積局的ですが、佐貫駅が開業してからすでに100年以上が経過して、馴れ親しんだ駅名変更には、市民の意見が十分に反映されているでしょうか。そして駅名変更にかかる費用、その効果、関東鉄道竜ヶ崎駅との関係など様々な問題があります。

費用について3月議会での伊藤悦子議員の質問に、市はJR試算の5～6億円に対し、JRシステム改修時に行えば、最大と言われた額の半分程度、数億円規模の費用負担に抑制できるのではないかと考えている。今後JR東日本と協議すると答弁。

平成27年度請願第1号「青少年健全育成基本方針の制定」をもとめる意見書提出に関する請願書に反対

この請願は、青少年の荒廃を、保護者や教育現場に責任の転嫁をしており反対です。

青少年の健全な育成は、基本法の制定で責務を果たす手法でなく、競争主義の社会と教育を改め、憲法に基づいて青少年の人権を尊重し、取り巻く環境を守る施策を充実させることです。



般若院・枝垂れ桜満開

根町の般若院にある枝垂れ桜は、推定樹齢400年江戸彼岸の園芸品種で早咲きです。昨年「緑の募金」の地域緑化活動事業として樹勢回復の手当てをされたそうです。(3月29日撮影)

龍ヶ崎市議会選挙

4月19日告示
26日投票



日本共産党は伊藤悦子市議会議員、金剛寺博党市委員長を擁立、2議席の確保で議員提案権獲得をめざします。ご支援をよろしくおねがいます。

無料法律相談会

日時 4月28日(火)・5月26日(火)
午後1時～4時

ところ 佐貫・昭和会館にて

連絡先 伊藤悦子 66-6182 金剛寺博 62-7549

*予約制ですので、早めにご連絡下さい。